

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	モンダミン ロ内バリア (販売名: 薬用モンダミン X-10a)
整理番号	K1070-0
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
FAX番号	03-5207-7485
作成/改訂年月日	2021 年 11 月 09 日 作成

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分 3
健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2
	発がん性	区分 1
	生殖毒性	区分 1
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (肝臓)

上記で記載がない危険有害性は、分類できないか区分に該当しない。

GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	H226 引火性液体及び蒸気
	H319 強い眼刺激
	H350 発がんのおそれ
	H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
	H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (肝臓)

注意書き

【安全対策】

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全て安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の機器を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後は眼や手をよく洗うこと。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合は、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。
- P370+P378 火災の場合は、消火するために適切な消火剤を使用すること。
- P305+P351+P338 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合は、医師の診察／手当てを受けること。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合は、医師の診察／手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。

【保管】

- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。

【廃棄】

- P501 内容物／容器を自治体の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
成分	有効成分：セチルピリジニウム塩化物水和物、 イソプロピルメチルフェノール、グリチルリチン酸ジカリウム 湿潤剤：濃グリセリン 溶剤：エタノール（1%以上） 香味剤：香料、キシリット 可溶剤：POE 硬化ヒマシ油 pH 調整剤：リン酸 2 水素 Na、リン酸 1 水素 Na

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	直ちに、汚染された衣類をすべて取り除く。皮膚を流水で洗う。 必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 清浄な水で数分間眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄する。直ちに医師の措置を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡（初期火災）、二酸化炭素、粉末
使ってはならない消火剤	情報なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 作業の際には保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じん、ガスを吸入しないようにする。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法 及び機材	吸着剤（おがくず、土、砂、ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。
---------------------	--

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	容器を転倒、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。
安全取扱注意事項	定められた使用方法を守ること。 内服液ではありませんので、飲まないでください。 口中の異常、発疹、かゆみ等の症状が現れた場合は使用を中止し、医師に相談してください。

保管

安全な保管条件	直射日光（車の中等）や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管すること。
安全な容器包装材料	製品使用容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

保護具	必要によりマスク、保護手袋／眼鏡／服等の適切な保護具を着用
-----	-------------------------------

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色澄明
臭い	ミント調の香りを有する。
沸点又は初留点及び沸点範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	情報なし
引火点	60.0℃
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
p H	6.2～6.6
動粘性率	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度及び／又は相対密度	1.019±0.01 (20℃)
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	反応性なし
化学的安定性	製品として3年間の安定性が推定されている。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	熱（特定温度以上の加熱など）、圧力、衝撃、静電放電、振動、他の物理的応力など
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

1 1. 有害性情報

急性毒性 経口毒性（LD50 値）	ラット 雄／雌 5g/kg 以上
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2
呼吸器感作性又は皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分 1
生殖毒性	区分 1
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分に該当しない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 2（肝臓）
誤えん有害性	区分に該当しない

1 2. 環境影響情報

製品としての環境有害性情報：製品としての情報なし

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	製品に記載された方法や内容物を各自治体で定められた規則に従って廃棄すること。
汚染容器・包装	空容器やフィルム等は各自治体で定められた規則に従って廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号	UN1993
品名	その他の引火性液体
国連分類	3
副次危険性	－
容器等級	Ⅲ
国内規制がある場合の 規制情報	情報なし

1 5. 適用法令

化管法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
毒劇物取締法	該当しない
化審法	該当しない
消防法	指定可燃物（可燃性液体類）
薬機法	医薬部外品
農薬取締法	該当しない
高圧ガス保安法	該当しない

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特殊な手扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。